

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によって(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請時期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否	
札幌大学	成績優秀特別奨学金	その他	半期毎に自動選考	特待生・成績優秀者 学費支援	学業成績が優秀であること。直前の学期の修得単位数が14単位以上で各学年のGPA上位5人。申込不要で自動選考となる。		給付奨学金	192500円	①各学期(半期毎)	①各学年のGPA上位5人	地域の制限なし	学務部学生課	併用可	併用可	
	生活支援奨学金(学業成績)	在学中	各学年4月に申し込み	特待生・成績優秀者 学費支援	(1)経済的に修学が困難で学業成績の基準を満たしている者 (2)学業成績優秀者 受付基準:直前の学期で14単位以上修得し、原則GPA2.8以上 採用者:各学年11人程度		給付奨学金	最大192500円	①各学期(半期毎)	①各学年11人程度	地域の制限なし	学務部学生課	併用不可	条件付で併用可	
	生活支援奨学金(学業・入学)	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援	自己推薦選抜(専門学科(職業)・奨学生)合格者のうち経済的支援選考委員会基準を満たした者。		給付奨学金		①所定の条件を満たすことにより最大4年間 ②1年次のみ	①年間10名程度 ②人数制限なし	地域の制限なし	学務部学生課	条件付で併用可	併用可	
	生活支援奨学金(課外活動)	学校出願時		特待生・成績優秀者 学費支援 課外活動支援制度	経済的に修学が困難で人権及び課外活動における資力が優れている者		給付奨学金		①所定の条件を満たすことにより最大4年間 ②1年次のみ	①年間10名程度 ②人数制限なし	地域の制限なし	学務部学生課	条件付で併用可	併用可	
	緊急生活支援奨学金(貸与制)	随時		学費支援	日本学生支援機構の緊急・応急採用奨学金の採用対象にならない家計急変者		貸与奨学金		①当該学期の学費等納付金相当額以内	①原則として、家計急変事由が生じた当該学期		地域の制限なし	学務部学生課	併用可	併用可
ウレシバ奨学金	学校出願時		学費支援		①所定の条件を満たすアイヌ子弟 ②フロンティアプロジェクトに主体的に参加しながら修学に努める者		給付奨学金	授業料相当額(初年度は入学相当額を加算)	原則最長学年年度以内	各学年6人	地域の制限なし	学務部学生課	条件付で併用可	併用可	
札幌国際大学	入学金減免	入学手続時		入学金・授業料減免	(対象) 新入学生 全学部全学科 (資格・条件) 1.入学金減免(親族) 入学時において、二親等以内の血族が本学に在籍又は本学を卒業している新入生 2.入学金減免(編入生等) 次のいずれかに該当する新入生 ①本学短大卒業生(本学短大へ編入する者) ②日本国にある他大学を中退し本学短大へ編入する者		免除・減免	入学金230,000円免除	1回限り	人数制限なし		地域の制限なし	学生課	併用可	併用可
	一般選抜および大学入共通テスト利用選抜特別奨学金	入学手続時		特待生・成績優秀者	(対象) 新入学生(1年生)全学部全学科 (資格・条件) 一般選抜および大学入共通テスト利用選抜で、極めて優秀な成績で合格した者		免除・減免		①②③入学初年度 ②1年次から4年次(継続審査あり)	人数制限なし	地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	併用可	
	公募推薦特待生奨学金	学校出願時		特待生・成績優秀者	(対象) 新入生 (資格・条件) 大学の学校推薦型選抜【公募推薦】で上位合格した新入学生		免除・減免	授業料減免50%(半額)	4年間(ただし進級時に再審査あり)	各学科の定員10%までを限度とする		地域の制限なし	アドミッションセンター	併用可	併用可
	学業応援奨学金	在学中	2年生、3年生	入学金・授業料減免	(対象) 学業成績優秀かつ経済困難している2～3年生の学生 (資格・条件) 前年度GPAが3.8以上かつ出席率が80%以上である者		免除・減免	秋学期授業料から100,000円減免 ※2期連続GPA4.0を維持した場合、上記に加え更に100,000円減免	1回限り	20名程度(大学・短大あわせて)		地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可
	卒業応援奨学金	在学中	4年生	就職支援	(対象・資格) 11月までに内定を獲得し経済的に困難している大学4年生で、内定報告書を出し卒業見込者である者		その他	100,000円	1回限り	10名程度(大学・短大あわせて)		地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可
	生活応援奨学金	在学中	1年生～4年生	入学金・授業料減免	(対象) 1年～4年生 全学部全学科 (資格・条件) 経済的に修学困難な学生 ただし、新入学生以外の者は、前年の出席率が9割以上あること		免除・減免	240,000円を秋学期授業料納付時に免除	1回限り	20名程度(大学・短大あわせて)		地域の制限なし	学生課	併用不可	併用不可
星道連都大学	経済支援制度1	その他	申請不要。入試の結果による	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免 その他	総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜の各入学試験においてC5ランクでの合格者		給付奨学金 免除・減免		-入学金および学費の全額免除(自宅通学の新生入生) -入学金および入学金減免免除の上、生活援助金年間80万円支給(自宅外通学または住居転非併任転生の新生入生)	4年間	若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用不可	併用不可
	経済支援制度2	その他	申請不要。入試の結果による	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜の各入学試験において各ランク特待生としての合格者 ・Sランク(年間授業料80万円免除) ・Aランク(年間授業料40万円免除) ・Bランク(年間授業料20万円免除) ・Cランク(入学初年度授業料20万円免除)		免除・減免	-Sランク 年間授業料80万円免除 -Aランク 年間授業料40万円免除 -Bランク 年間授業料20万円免除 -Cランク 入学初年度授業料20万円免除	-S・A・Bランク 2年間 -Cランク 1年間	若干名	地域の制限なし	入試広報課	併用可	条件付で併用可	
	資格取得者特典制度1	学校出願時		入学金・授業料減免 資格取得支援制度	・英語検定1級、TOEIC740点以上、TOEFL-IBT82以上、応用情報技術者、簿記検定1級、簿記能力検定上級、介護福祉士、色彩検定1級、福祉住環境コーディネーター検定2級、ジュニアマスターレベル以上(入学金および初年度授業料80万円免除) ・英語検定2級、TOEIC900点以上、TOEFL-IBT93以上、基本情報技術者、簿記検定2級、簿記検定検定1級、簿記検定検定1級、介護初任研修修了者、介護員実務者研修修了者、介護福祉士受験資格取得者、色彩検定2級、福祉住環境コーディネーター検定3級、ジュニアマスターCランク以上(入学金のみ免除)		免除・減免	-資格の種類によって、入学初年度授業料20万円免除および初年度授業料80万円免除	1年間	人数制限無し	地域の制限なし	入試広報課	条件付で併用可	併用不可	
	資格取得者特典制度2	在学中	申請した翌年度の減免。但し、4年制は当該年度とする	資格取得支援制度 入学金・授業料減免	・英語検定1級、TOEIC900点以上、TOEFL-IBT102以上、司法書士、公認会計士、税理士、(年間授業料80万円免除) ・英語検定準1級、TOEIC740点以上、TOEFL-IBT82以上、応用情報技術者、行政書士、社会保険労務士、簿記検定1級、簿記能力検定上級、色彩検定1級、福祉住環境コーディネーター検定1級、インフラコーディネーター1級、インフラコーディネーター1級(年間授業料40万円免除)		免除・減免	資格の種類によって、翌年度授業料80万円免除または翌年度授業料40万円免除。但し、4年制は当該年度とする	1年間	人数制限無し	地域の制限なし	学務課	条件付で併用可	併用不可	
	ファミリー特典制度	学校出願時		入学金・授業料減免	・兄弟姉妹等が同時に大学学生に在籍するもので、本支援制度を申請したもの		免除・減免	-入学金1万円免除 -2人同時入学の場合には入学金を各々10.5万円減免 -1人在籍の4人目 年間授業料40万円減免 -2人在籍の4人目 年間授業料60万円減免 -3人在籍の4人目 年間授業料80万円減免	兄弟姉妹等が同時に大学学生に在籍していない間	人数制限無し	地域の制限なし	入試広報課	条件付で併用可	条件付で併用可	
	高大連携校・専大連携校特典制度	その他	申請不要	入学金・授業料減免	高大連携協定校及び専大連携協定校からの入学者		免除・減免	入学初年度授業料10万円免除	1年間	人数制限無し	地域の制限なし	入試広報課	条件付で併用可	併用不可	
	同窓会特典制度	学校出願時		入学金・授業料減免	本学園卒業生の家族(子・兄弟・姉妹)で本支援制度を申請したもの		免除・減免	入学初年度授業料10万円免除	1年間	人数制限無し	地域の制限なし	入試広報課	条件付で併用可	併用不可	
	特待生給付奨学金	その他	申請不要。2年生修了時及び3年生修了時のGPAに基づく学業成績等審査による	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免	学務委員会における2年生修了時及び3年生修了時のGPAに基づく学業成績等審査において、優秀な成績を納めた学生を特待生とし、その成績に応じて奨学金を給付する。 ・Sランク 年間授業料80万円減免 ・Aランク 年間授業料40万円減免 ・Bランク 年間授業料20万円減免		免除・減免	-Sランク 年間授業料80万円減免 -Aランク 年間授業料40万円減免 -Bランク 年間授業料20万円減免	2年間	若干名	地域の制限なし	学務課	条件付で併用可	併用不可	
	貸与奨学金	在学中	3年生以上、最大1年間	学費支援	・3年生以上に在籍する学業成績優秀な学生で、経済的理由により修学継続困難とされた者及び主たる家計支持者の死亡・失職等により家計が急変した者で、学部長が推薦する者 ・成績基準は、原則として卒業要件科目の1年あたりの平均取得単位数が52単位以上で、適算GPAが3.0以上であること ・家計急変は、日本学生支援機構第二種奨学金受給率30%未満であること		貸与奨学金	最大1年間の学費を無利息貸与	最大1年間	2名以内	地域の制限なし	学務課	併用不可	併用不可	
	ワークスタディ奨学金	在学中	2年生以上	用途を定めた経済的支援	・2年生以上に在籍する学業成績優秀な学生で、経済的理由により修学継続困難となった者 ・家計急変は、日本学生支援機構第二種奨学金受給率30%未満であること		給付奨学金	月額5万円以内	2年生以上	4名程度	地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
	資生堂児童福祉学生採用者奨学金	随時		学費支援	・本学社会福祉学部社会福祉学科に入学した者で、公益財団法人資生堂社会福祉事業財団が実施する資生堂児童福祉奨学金に採用された者 ※2025年度入試より廃止。現在在籍している学生のみ対象。		給付奨学金	入学金10万円および初年度授業料40万円給付	1年間	人数制限無し	地域の制限なし	学務課	条件付で併用可	条件付で併用可	
	災害給付奨学金	随時		被災者資金支援	・地震、風水害、火山の噴火等の自然災害により、学費出資者の持家が被災し、家屋の全半壊などの被害のあった学生		給付奨学金	-授業料80万円給付(全額) -授業料40万円給付(半額)	被災後1年間	人数制限無し	地域の制限なし	学務課	併用可	併用可	
災害給付見舞金	随時		被災者資金支援	地震、風水害、火山の噴火等の自然災害により、学費出資者の家庭が被災した学生。但し、「災害給付奨学金」の給付を受けた者を除く		給付奨学金	10万円	随時	人数制限無し	地域の制限なし	学務課	併用可	併用可		
藤女子大学	キルド司教記念・藤の実奨学金	入学後		特待生・成績優秀者 学費支援	当該年度新生で成績が優秀 経済的理由で修学環境に障害がある		給付奨学金	年間20万円	最長4年間 ※各学年進級時に学業成績による継続審査あり	10名程度	地域の制限なし	学生課	併用不可	併用可	
	クサベラ奨学金	随時		学費支援 入学金・授業料減免	本学の学生及び入学予定者が対象 学業成績が優秀であり、保護者の死亡や失職、病気や災害など、それに類する理由で、修学が困難となった学生及び入学予定者		免除・減免	授業料と入学金の全額または一部	半期 毎学期申請可能	人数制限なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	学費貸与奨学金	随時		学費支援 入学金・授業料減免	学部生1年～4年生、大学院生が対象 保護者の死亡や失職、病気や災害など、それに類する理由で、修学が困難となり、かつ学習態度良好な学生		貸与奨学金	学費の全額または一部	半期 毎学期申請可能	人数制限なし	地域の制限なし	学生課	併用可	併用可	
	海外留学に伴う奨学金	その他	海外協定校長または半期留学への応募時	学費支援 留学費用支援制度	① 藤ACEプログラム 派遣留学奨学金(給付) 藤ACEプログラム受講生(文学部対象)で派遣留学候補として選抜された者 ② 藤ACEプログラム 留学特別奨学金(給付) 藤ACEプログラム受講生(文学部対象)で学部留学(スペシャリストコース)の派遣留学候補者として選考され、以下の条件を満たす者 IELTS 6.5以上またはTOEFL 90以上 ・審査により最優秀と認められた者 ③ 協定校留学奨励制度奨学金(給付) ・英語圏への長期(1年間)協定校派遣留学候補として選抜されたもの(人間生活学部対象) ・TOEFL ITP920点以上/TOEFL-IBT88点以上/IELTS5.5以上のいずれかを取得していること ④ キルド司教記念 協定校留学学生支援奨学金(貸与) ・英語圏への長期(1年間)協定校派遣留学候補として選抜されたもの(人間生活学部対象)		給付奨学金 貸与奨学金		①派遣留学指定校での学費全額(給付) ②100万円(通常の派遣留学奨学金に上乗せして給付) ③本学学生納付金と協定校学生納付金の差額分まで(給付) ④本学学生納付金と協定校学生納付金の差額分までとする希望金額(貸与) ※①～④のいずれも留学期間中の本学への学費は納入が必要	協定校留学期間中(協定校学生納付金の支払い時期)	①学部留学 藤ACEプログラム スペシャリストコース受講者のうち各学年8名まで ②学部留学(半期) 藤ACEプログラム プロフェッショナルコース受講者のうち各学年15名まで ③学費貸与 学年ごと1名 ④人数制限なし	地域の制限なし	グローバル教育センター	条件付で併用可	併用可

大学名	(1)制度名	(2)申請時期 ※代表的なものを表示しています。大学によつて(4)対象学年・学部・資格・条件の内容に他の申請期を記載している場合がありますので、ご注意ください。	「在学中」 「その他」の具体的な内容	(3)支援の種類	「その他」の具体的な内容	(4)対象学年・学部・資格・条件	(5)種類	(6)金額	(7)支給期間	(8)人数	(9)地域条件	(10)担当部署	(11)JASSO給付型奨学金 対象校との併用可否	(12)他奨学金制度との併 用可否
群馬県立大学	株式会社丹波屋100周年記念奨学金	在学中	農食環境学群3年生に在籍	用途を定めない経済的支援		対象学年・学部 農食環境学群3年生に在籍し、修学している学生 資格・条件 ①入学後、休学による場合を除き、継続して在籍している学生 ②将来、北海道の農業または農業関連産業に就きたる就職の意思を有する学生 ③家計支持者の合計年収が本学の定める家計基準を満たす学生 ④修学上の意思が強く、授業の進捗が良好であること、前年度GPAが2.0以上 ⑤学生担当教員(研究奨励指導教員)からの人物推薦を得られる学生	給付奨学金	36万円	2年間(継続に係る審査あり)	5名程度	地域の制限なし	教育センター学生支援課	併用可	併用可
	授業料免除制度	在学中	獣医学部以外1～4年生 獣医学部1～6年生	入学金・授業料減免		対象学年・学部 1年生～4年生(獣医学部は6年生)までの農食環境学群学生・獣医学部学生、大学院生 資格・条件 学費を主として負担している者が、次のような理由で授業料の納付が困難であり、学業成績優秀な学生に授業料の半額を免除することを目指す ①実生活に生じた場合 ②失業した場合 ③病気または事故等で、著しく収入が減少した場合 ④火災、風水被害等の災害を受けた場合	免除・減免	授業料1/2半額免除	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	教育センター学生支援課	併用不可	併用不可
	兄弟姉妹等同時修学授業料減免	在学中	獣医学部以外1年生～4年生 獣医学部1～6年生	入学金・授業料減免		対象学年・学部 1年生～4年生(獣医学部は6年生)までの農食環境学群学生・獣医学部学生 資格・条件 群馬県立大学に複数の学生が同時に修学する家庭の2人目以降の下級学年学生に対し、後学期授業料から2分の1相当額を減免する制度 ①同一生計の兄弟姉妹・夫婦・親子が対象 ②大学院と大学の同時修学は対象にならない ③毎年度申請すること	免除・減免	後学期授業料1/2半額免除	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	教育センター学生支援課	併用不可	併用不可
	大規模災害特別授業料等免除制度	在学中	全学年	入学金・授業料減免 被災者資金支援		学費負担者が 1.自らの全額、大規模半壊、半壊、一部損壊、全壊、半壊、床上浸水または床下浸水を受け、災害救助法適用地域にある場合 2.1号同等の被害を受け、災害救助法適用地域外近隣地域にある場合	免除・減免	被害状況により決定する 授業料、実習費および施設設備費の年額の2分の1以内または4分の1以内	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	教育センター学生支援課	併用可	併用可
北洋大学	北洋大学特別奨学金Ⅰ	その他			大学にて、学費・人物ともに優れた学生を選考するため、申請不要。	2年～4年生の学業・人物ともに優れた学生	給付奨学金	5万円(10万円)	1回限り	若干名	地域の制限なし	募集広報係	併用可	併用可
	北洋大学特別奨学金Ⅱ	学校出願時				スポーツ・文化の分野において、優秀な成績を挙げた者	免除・減免	授業料25%～50%減免	在学期間中		地域の制限なし	募集・広報・入試	併用可	併用可
日本赤十字北海道看護大学	特待生制度	その他			①1年次対象:入学手続時 ②2年次以降対象:在学中	特待生・成績優秀者	免除・減免	①1年次対象:600,000円 ②2年次以降対象:300,000円	①1年次対象:4月 ②2年次以降対象:4月	①1年次対象:2名 ②2年次以降対象:12名(各学年4名)	地域の制限なし	①入試課、②学務課	併用可	併用可
天徳大学	天徳大学シスター川原ユキエ記念奨学金	在学中	2年生～4年生	学費支援 入学金・授業料減免		2～4年次生対象 経済的に非常に困難し、修学が困難な者	給付奨学金 免除・減免	年額30万円	1年間	3名	地域の制限なし	学務課(学生担当)	併用不可	条件有り併用可
	天徳大学給付奨学金	在学中	2年生～4年生	学費支援 入学金・授業料減免		2～4年次生対象 経済的に非常に困難し、成績優秀な者	給付奨学金 免除・減免	年額20万円	1年間	16名程度	地域の制限なし	学務課(学生担当)	併用不可	条件有り併用可
	天徳大学賞与奨学金	在学中	1年生～4年生	学費支援		1～4年次生対象 経済的に修学が困難な者	賞与奨学金	月額3万円	1年間	37名程度	地域の制限なし	学務課(学生担当)	併用可	併用可
	学業成績優秀者奨励金	その他	2年生～4年生	特待生・成績優秀者 学費支援		2～4年次生対象 看護・栄養各学科の各学年(2～4年次)で、前年度学業成績が最も優秀な者	給付奨学金	年額5万円	1年間	6名程度	地域の制限なし	学務課(学生担当)	併用可	併用可
	天徳大学同窓会給付奨学金	在学中	1年生～4年生	特待生・成績優秀者 学費支援		2～4年次生対象 同窓会入会費を納めている者で、経済的支援を必要とする成績優秀者 在学中、採用されるのは1回のみ	給付奨学金	年額10万円	1年間	6名以内	地域の制限なし	学務課(学生担当)	併用不可	併用可
	兄弟姉妹同時在学授業料等免除	入学後		その他		兄弟姉妹が同時に在学した場合、下位学年の学生の後期授業料から30万円免除 (入学年度に限る)	1年次生対象 兄弟姉妹が看護栄養学部と同時に在学した場合 (入学年度に限る)	免除・減免	年額30万円	1年間	人数制限なし	地域の制限なし	学務課(学生担当)	併用可
青森短大	新人生特別奨学金制度	学校出願時		学費支援		合格者のうち、高等学校在籍時における「全体の学習成績の状況」と欠席日数を鑑みて年間授業料の50%または25%免除の奨学生を決定します。	給付奨学金	年間授業料の50%または25%免除の奨学生を決定します	1年間	若干名	地域の制限なし	総務課	併用可	併用可
札幌保健医療大学	札幌保健医療大学学業成績優秀者給付奨学金	在学中	2年次、3年次、4年次	特待生・成績優秀者		対象学年:1年以上在学の学生 対象学部:保健医療学部 条件:前年度の学業成績が優秀であり、かつ人物ともに優れた学生 人数:若干名	給付奨学金	授業料の一部相当額			地域の制限なし	学務課	併用可	併用可
	札幌保健医療大学給付奨学金	入学後		入学金・授業料減免		対象学年:経済的事由により学業の継続が困難な1年以上在学の学生 対象学部:保健医療学部 条件:累計基準が一定額以下で、学業の未済が原因であること 留年等がなく学業が継続している学生であること 他の奨学金を受給または受給が確定していること 日本学生支援機構の実施する給付型奨学金(第1区分)を受給していないこと 人数:3名程度	免除・減免	授業料年額の半額に相当する額		①年間3名程度 ②人数制限なし	地域の制限なし	学務課	条件有り併用可	併用可
	札幌保健医療大学兄弟姉妹同時在学授業料の免除	入学後		入学金・授業料減免		対象学年:保健医療学部にて在学する新入生 対象学部:保健医療学部 条件:兄弟姉妹が同時に本学に在学した場合、入学年度に限り授業料の一部を免除する	免除・減免	授業料の一部300,000円			地域の制限なし	学務課	併用可	併用可
日本医療大学	保健医療学部 特待生制度(特別給付奨学金)	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		保健医療学部 看護学科・リハビリテーション学科・診療放射線学科・臨床検査学科・臨床工学科の入学を希望し、2025年度入学試験における総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜において合格した者の中から優秀な成績をもって本学に入学する方。 ただし、各学年の進級時に学業成績をもとに特待生の継続審査を行います。留年した場合など、前年度の修学状況(GPA3.0以上)が継続する条件によっては、以降の特待生の資格を失います。	免除・減免	[特待生B]4年間の授業料を全額免除 [特待生A]4年間の授業料を半額免除(各年次の授業料を半額免除)	⑤参照	若干名	地域の制限なし	学生支援グループ	併用可	併用可
	ファミリーサポート制度	入学手続時		入学金・授業料減免		①入学しようとする者の保護者又は兄弟姉妹が、学校法人日本医療大学設置の大学又は旧専門学校(通信課程を除く)を卒業・在籍している者 の入学しようとする者が、つしま医療福祉グループの役員(正職員又は契約社員を問わず)の家族である者	免除・減免	入学金30万円全額の免除	①入学手続時 ②1回限り		地域の制限なし	学生支援グループ	併用可	併用可
	総合福祉学部 日本福祉人材育成特待生制度(特別給付奨学金)	学校出願時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		総合福祉学部 介護福祉マネジメント学科・ソーシャルワーク学科の入学を希望し、2025年度入学試験における総合型選抜・学校推薦型選抜・一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜において合格した者の中から優秀な成績をもって本学に入学する方。 ただし、各学年の進級時に学業成績をもとに特待生の継続審査を行います。留年した場合など、前年度の修学状況によっては、以降の特待生の資格を失います。	免除・減免	4年間の授業料を全額免除	⑤参照		地域の制限なし	学生支援グループ	併用可	併用可
	北海道千歳リハビリテーション大学	災害時等緊急支援奨学金	随時	学費支援 用途を定めない経済的支援 被災者資金支援		本学に在学中の学生で、学費負担者の災害、事故、死亡、失業等により家計が急変した者	貸与奨学金	毎月3万円を限度に学長が決定した額(年間36万円以内)	標準修業年限の間	全学年を通じて4名以内	地域の制限なし	総務課	併用可	併用可
北海道千歳リハビリテーション大学	千歳リハ大奨学金	入学後		学費支援 用途を定めない経済的支援		本学に在学する学生で、経済的に修学が困難であると認められる者	貸与奨学金	毎月3万円を限度に学長が決定した額(年間36万円以内)	標準修業年限の間	全学年を通じて8名以内	地域の制限なし	総務課	併用可	併用可
	優秀学生奨学金	その他	2年次以降の学生(申請は不要)	特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		本学に在学している2年次以降の学生で向上心が高く、学業・人物ともに優秀な者	免除・減免	年間授業料の金額(1,300,000円)、半額(650,000円)または4分の1(325,000円)を減免する。	1年間	各学年(2年～4年)から若干名	地域の制限なし	総務課・学務課	併用可	併用可
	兄弟姉妹等入学金免除制度	入学手続時		入学金・授業料減免		次のいずれかに該当する入学生 (1)本学に兄弟姉妹が在学している入学生。なお、兄弟姉妹が同年度に本学に入学した場合は、2人目以降の入学生。 (2)本学に在学している学生と学費負担者が同一の入学生。 (3)本学の卒業生の子、配偶者及び兄弟姉妹の入学生。 ※「本学の卒業生」には、「北海道千歳リハビリテーション大学の卒業生」を含みます。	免除・減免	入学金30万円全額を免除	1回限り	制限なし	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可
	特別奨励学生制度	入学手続時		特待生・成績優秀者 入学金・授業料減免		「一般選抜及び大学入学共通テスト利用選抜」の成績優秀者 ※総合型選抜・学校推薦型選抜・指定校推薦型選抜の合格者についても、「特別奨励学生制度」の選考(一般選抜・前期)の学料試験のみ・検定料不要を受けることができます。	免除・減免	年間授業料の金額(1,300,000円)、半額(650,000円)または4分の1(325,000円)を減免する。	1年間	若干名	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可
	受験支援金給付制度	学校出願時		被災者資金支援		本学入学試験の志願者のうち、平成23年3月以降に発生した自然災害において、主たる家計支持者(生計を維持する者のうち、父若しくは母又はそれに代わって生計を維持するもの)が、以下(1)から(4)のいずれかに該当する方 (1)自然災害に被災したことにより、死亡し、又は行方不明となった。 (2)自然災害発生を機に避難しており、その居住する住宅が全壊もしくは半壊、全壊若しくは半壊又は床上浸水した。 (3)災害発生地域において勤務(自営業及び農林水産業を含む。)しており、その勤務先用地、船舶等を含む、以下同じ。)が被災した。 (4)居住する住宅又は勤務先が、避難等の指示が出されている区域にあつたため、就労が困難となった。	給付奨学金	出願する入試区別の入学検定料相当額	当該年度の最初に行われる入試区分の出願受付開始日から最後に行われる入試区分の出願期間の最終日まで	制限なし	地域の制限なし	入試広報室	併用可	併用可
	北海道武蔵女子大学	スカラシップ制度	その他			申請費用、該当の入試区分に出願すれば無条件で選考対象となる	対象:一般選抜、大入学共通テスト利用選抜(前期日程)の受験者(出願者) 条件:成績(得点)上位者	免除・減免	年間の授業料の金額(830,000円)もしくは半額(415,000円)	最長4年間(成績基準があります)	各選抜数ずつ	地域の制限なし	入試広報課	条件有り併用可